

第6期古賀市介護保険運営協議会（平成28年度第2回）会議録

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市介護保険運営協議会規則第6条に基づき会議録を作成する。

1. 日時 平成28年10月17日（月）19時00分から21時00分まで
2. 場所 サンコスモ古賀 201・202研修室
3. 出席委員 甲斐信博 会長、福岡綱二郎 副会長
大久保康裕 委員、高田武代 委員、檜山信夫 委員
酒井康江 委員、京谷千恵子 委員、渡部典子 委員
内田理加子 委員、古川真澄 委員
4. 議題
 - (1) 次期計画策定に係るアンケートについて
 - (2) 地域密着型サービスの公募について
5. 報告
 - (1) 平成28年度古賀市介護予防支援業務委託事業所について
 - (2) 「あいでい富地原（宗像市地域密着型サービス事業所）」の指定更新について
6. 資料
 - 【資料1-1】アンケートの概要
 - 【資料1-2】アンケートスケジュール
 - 【資料1-3】高齢者福祉に関するアンケートかがみ
 - 【資料1-4】高齢者福祉に関するアンケート調査票
 - 【資料1-5】介護保険に関するアンケート調査票
 - 【資料1-6】介護支援専門員に関するアンケート調査票
 - 【資料2】特別養護老人ホーム・小規模多機能型居宅介護サービス
 - 【資料3】平成28年度古賀市介護予防支援業務委託事業所について
 - 【資料4】「あいでい富地原（宗像市地域密着型サービス事業所）」の指定更新について

7. 署名（規則第6条第2項）

| | |
|-------------|---|
| 会長 | 印 |
| 会長の指名する出席委員 | 印 |

8. 議事の概要

(1) 次期計画策定に係るアンケートについて

介護支援課より、平成30～32年度の高賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、3種類のアンケート実施を行うことを説明。〈資料1-1・1-2・1-3・1-4・1-5・1-6〉

(事務局補足説明)

「資料1-4・2ページ」の「本調査で得られた情報につきましては、古賀市による介護保険事業計画策定の目的以外に利用いたしません。」を修正する。

「資料1-4・7ページ・問3(6)①」の質問「噛み」にふり仮名を入れる。

「資料1-4・9ページ・問4(17)および(18)」に自由記入欄に関する注釈を加える。

「資料1-4・12ページ・問6(5)」の回答項目5を「地域包括支援センター・市役所」に変更する。

「資料1-4・12ページ・問6(6)」の質問「頻度」を「回数」に変更する。

「資料1-5・1ページ」の「また、お名前などを記入していただく必要もありませんので、個人が特定されることはありません。」を削除する。

「資料1-5」のレイアウトを見やすくするように検討する。

「資料1-6」の日付や変更となった事業名等は今回の調査に適した内容に変更する。

【質疑】

○「資料1-4・3ページ・問1(2)①」の回答項目12を「脊髄損傷」もしくは「脊椎損傷および脊髄損傷」に変更してはどうか。

⇒検討する。

○「資料1-4」の古賀市独自質問項目として、「災害について話し合っていますか」との質問項目を加えてはどうか。

⇒検討する。

○「資料1-4」の対象者は2,100人としているが、男女比は考慮すべきでないか。

⇒人口構成上、女性の方がやや多いため、前回調査では、女性の回答がやや多かった。男女別に集計することを検討したい。

○「資料1-5」は、認知度が高い方も対象となっているのか。

⇒対象となっている。

- 「資料1-5・3ページ・問8-2」の回答項目に、「他人が家に入ることに抵抗がある」という項目を加えてはどうか。
⇒厚労省の必須質問項目のため、変更・追加はできない。
- 「資料1-5・5ページ」の「フリーランス」の意味がわかりにくい。注釈を加えてはどうか。
⇒検討する。
- 「資料1-5・6ページ・問5」の回答項目13「医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）」に人工呼吸器を加えてはどうか。
⇒厚労省の必須質問項目のため、変更・追加はできない。
- 「資料1-5」の配布・回答期間が1ヶ月では厳しい。説明会の開催を早めることは可能か。
⇒検討する。
- 「資料1-5・1ページ」に記名する理由を記載してほしい。
⇒検討する。
- 「資料1-4」は、4月、8月生まれの方を対象としているが、選定理由は何か。
⇒前回調査では、2月、6月、10月生まれの方を対象とし、2月、6月生まれの方の結果を計画に反映した。今回の調査では、前回調査と対象者が重複しないうえで、約2,000名の調査となるよう、4月、8月生まれの方を対象とした。
- 「資料1-5」の配布・回収を介護支援専門員に依頼する場合、回答者は強制感を感じるのではないかと。拒否することは可能なか。また、介護支援専門員向けの説明でも、無理に回答を求めることがないよう伝えてほしい。
⇒回答拒否があることも想定している。介護支援専門員に対して説明する。
- 「資料1-4・14ページ・問8（1）および15ページ・問8（3）」の質問項目「その他」の後に、自由記入欄を設けてはどうか。
⇒検討する。
- 「資料1-4・14ページ・問8（1）」の質問項目3を「介護サービスのみを利用しながら、家族に負担をかけずに自宅で暮らしたい」としてはどうか。
⇒検討する。
- 「資料1-4・14ページ・問8（1）」の質問項目に「医師がいる病院で暮らしたい」を加えてはどうか。
⇒加えた場合、前回調査との比較が困難になると考えられるが、検討する。

○「資料1-4・15ページ・問8(5)」は問8の(1)～(4)と内容が異なっているため、「10ページ・(3)」の後に移動してはどうか。
⇒内容が異なっていることは認識しているが、最後は前向きな質問となるようにしている。移動するかは検討する。

○「資料1-5」は回答対象の介護者が高齢の場合があるため、字を大きくしてはどうか。
⇒検討する。

○「資料1-4・14ページ・問8(2)」に「延命治療」の注釈を入れてはどうか。
⇒検討する。

○「資料1-4・7ページ・問3(7)」の回答項目に「わからない」を加えてはどうか。
⇒厚労省の必須質問項目のため、変更・追加はできない。

(2) 地域密着型サービスの公募について

介護支援課より、国有地を活用した地域密着型特別養護老人ホームおよび小規模多機能型居宅介護事業所の施設整備について説明。〈資料2〉

【質疑】

○2つのサービスは、1事業所がまとめて行うのか。
⇒1事業所が行うこととしている。

○2つのサービスを1事業所がまとめて行うことは古賀市が決めたことか。
⇒古賀市が決めた。

○1事業者でなければならないか。
⇒1事業者が2つのサービスを一体感を持って運営することを期待している。2つのサービスを組み合わせることで、収益面の改善や在宅から施設へのスムーズな移行ができるとも考えられる。

○何階建ての施設となるのか。
⇒市内の同規模の施設は3階建てであるが、事業所が設計することとなるため、何階建てになるかはわからない。

○具体的な施設内容を提示できなければ、住民説明は難しくなるのでは。
⇒その通りである。しかし、市が行う住民説明会は、建設予定地に地域密着型サービスを公募することを理解していただきたいと考えている。

○もし、家の近くに特別養護老人ホームができる場合、どのように感じるでしょうか。

⇒近くにデイサービスやグループホームが既にあるため、違和感はない。

自分達が将来入居できる施設が近くにあるのは嬉しいことではないだろうか。

グループホームであれば、徘徊を気にされる方がいるかもしれない。

工事の騒音や川が汚れるなどの環境への影響についての懸念があるかもしれない。

○住民説明会はどこで何回行うか。

⇒病院区に隣接している4行政区を対象としている。各行政区長と相談のうえ、場所を決める。

最大4ヶ所で、4回行うことを想定している。

(3) 平成28年度古賀市介護予防支援業務委託事業所について

介護支援課より、介護予防支援業務委託事業所について説明。〈資料3〉

【質疑】

特になし

(4) 「あいでい富地原（宗像市地域密着型サービス事業所）」の指定更新について

介護支援課より、地域密着型サービスの指定更新について説明。〈資料4〉

【質疑】

○宗像市の事業所であるが、宗像市と古賀市の住民で利用料に違いはあるか。

⇒違いはない。

9. その他

- ・議事録について

署名については甲斐会長と福岡副会長にお願いする。

- ・次回開催日程について

11月28日（月）の予定

以上